

Thinking ahead. Focused on life.



4th

MORITA

PRACTICE

COURSE

STEP UP COURSE

2019 in OSAKA

MPC

実践歯科臨床 医院経営と臨床カレッジのために

第4期

ステップアップセミナー

講習会・実習
6回コース

実践

参加!

※参加費

※セミナー

入会費

定員

場所

コースの趣旨は、若い歯科医師、歯科開業医の先生方に、
欠損補綴を軸とした臨床の基礎を再構築し、自費治療への取り組みのステップを固め、
将来の医院経営までを踏まえたビジョンを示せるよう構成しています。
さらに近年、注目を集めているデジタルデンティストリーのトピックスも含め
常に最新の情報を提供できるプログラムを組んでいます。

各分野のスペシャリストである講師陣が、さまざまなトピックスを交えて今必要なこと、
これからすべきことをレクチャーする12日間コースです。
歯科医師として、明るい未来を一緒に見つけませんか？

COORDINATOR



中田 光太郎 先生
京都府京都市開業

INSTRUCTOR



山羽 徹 先生
大阪府枚方市開業



三橋 晃 先生
神奈川県鎌倉市開業

LECTURER



木林 博之 先生
京都府長岡京市開業



奥野 幾久 先生
大阪府大阪市開業



丸橋 理沙 先生
フリーランス歯科衛生士

参加

(フ
医

(フ
お

ご
送

お
出
名

モ
友

Web

ご記入
モリタ

6回コース

ご開業されている先生、ならびにご開業をご検討されている先生方におすすめのコースです。

15:00～20:00

9:00～17:00

1

5/25(土) 5/26(日)

総論・診査診断・口腔内撮影

クオリティーの高い治療と安定したクリニックマネージメントの為に、明確なコンセプトと適切な診断に基づく一口腔単位での診断が必要になります。診査・診断をもとに治療計画を立案するまでのステップを実習を交えて理解・習得して頂きます。

2

6/29(土) 6/30(日)

ペリオ

歯周治療への取り組みは、欠損補綴の前処置として必要不可欠で、再生治療、歯周形成外科手術など今後さらに発展していく分野の重要な基礎でもあります。歯周治療への取り組みがクリニックの将来を左右します。歯周治療の基礎と応用をレクチャーし、軟組織のハンドリングから縫合、そして基本的な歯周外科手術を講義・実習を交えて習得して頂きます。

※6/30(日)のみ同伴として歯科衛生士1名までご参加頂けます。

3

7/27(土) 7/28(日)

補綴Ⅰ(クラウンブリッジ・CAD/CAM)

審美的・機能的に調和した補綴治療を長期に維持安定させるための、診査・診断、治療ゴールの設定、支台築造、支台歯形成、歯肉圧排、印象採得、およびプロビジョナル・レストレーションの製作と調整など、各ステップにおける正確な技術を講義・実習を交えて習得して頂きます。さらにデジタルデンティストリーのコンセプト、テクニックも理解していただける内容になっています。

4

8/24(土) 8/25(日)

補綴Ⅱ(インプラント・メンテナンス)

インプラントは患者さんに約束のできる治療です。しかし、安全に治療を進めるためには、科学的根拠と原則に基づいた入念な治療計画・治療、その後のメンテナンスが重要です。

確実に結果の出せる症例を選択し、長期にわたって患者さんの満足と信頼を得るための治療戦略について、実習を交えて理解・習得して頂きます。

5

9/14(土) 9/15(日)

エンド

根管治療はすべての治療の基盤になる部分で絶対に失敗は許されません。現代の歯内療法はCBCT、マイクロスコープ、Ni-TiファイルやMTAなどで完全武装されていますが、根管内の細菌を除去し痛みや炎症を取りさり、そして患者さんの信頼を得るといふ本質的な流れはシンプルで変わりようがありません。本コースではわかりやすい講義と十分すぎるほどの機器や材料を使った実習を行い即戦力を習得し、診療の質を高めることをその目的とします。

6

10/19(土) 10/20(日)

補綴Ⅲ(デンチャー)・総括

超高齢社会を迎えた現在、デンチャーのニーズは年々高くなっていますが、「よくわからないので技工士さん丸投げ」とか、「自信をもって自費治療を薦められない」といった声を多く耳にします。本コースでは、患者・術者ともに満足を得られるような義歯製作のためのポイントを、講義・実習を交えて習得して頂きます。また、最終回では総括として本コースにて学んだことをクリニックに帰っていか実践するのかを詳説します。

